



日本トレクス株式会社

住所：〒441-0105 愛知県豊川市伊奈町南山新田350
 電話番号：050-3486-2265
 担当者：マーケティング課 南
 主要業務：トレーラ、ウイングボデーなど 輸送用機器の製造販売
 ホームページ：http://www.trex.co.jp/

目指すゴール



日本トレクスは「荷物を運ぶ人、受け取る人、そして荷物そのものが喜ぶ商品 = 暮らしを豊かにする製品」の提供を目標として活動しています。主力製品であるトレーラは、ダントツNo.1をスローガンに多品種に展開。2009年度から国内シェアNo.1を誇り、市場占有率45%を超える製品群に成長しました。

近年は、進行するドライバー不足解消のため、国土交通省に協力する形で実証実験を行なった「ダブル連結トラック」や女性や高齢ドライバーに優しい「スワップボデー」、国内初導入のウレタン発泡設備で作られた「温度管理車」など、たえず時代の変化に合わせた最先端の技術開発にチャレンジしています。



25mダブル連結トラック



スワップウイングボデー



植林風景および啓蒙カタログ



「はたらく車大集合in豊橋」参加風景

SDGsの取り組み紹介

- ◇ 健康経営への取り組みを推進し、2020年より3年連続「健康経営優良法人」に認定。健康セミナーの実施を通じて健康経営の普及啓発、支援を継続的に実施しています。【ゴール3・8】
- ◇ 1台のトラックで2台分の荷物を輸送できる「ダブル連結トラック」を日本で初めて開発。CO2排出量は約40%減となり、地球環境に優しい車両を生産しています。【ゴール9・12】
- ◇ トラックと荷台を分離構造とした「スワップボデー」を開発。事前に荷役作業を倉庫側で行なうことができるため、ドライバーの労働負担を減らすことができます。結果、女性や高齢ドライバーの活用が図れるためドライバー不足改善に寄与します。【ゴール5・9・12】

- ◇ 従来、製品床板に使用する木材は成育に70～80年かかるアピトン材を使用していましたが、10～15年で成育する早生樹アカシア材に変更。2004年よりマレーシアで自社植林し伐採後は再植林も行なっています。【ゴール13・15】
- ◇ 「はたらく車大集合in豊橋」への参加や、地域の児童を対象に工場見学会を開催するなど、モノづくりへの関心と地域産業への理解を深めてもらうための取り組みを行なっています。【ゴール4】
- ◇ 従業員への福利厚生、および近隣のお客様の暮らしやすい街づくりを目的に、事業所内にローソンを経営。工場側にも出入口を設け従業員が利用しやすい環境を整えています。【ゴール3・11】